

排水溝勾配仕上材

ビルモル 溝しべラー

マンションやビルなどベランダの排水溝を仕上げるのに最適です。

水練り後、流し込むだけで水勾配が取れ、コテ押えの必要はありません。

コンクリートと同等以上の強度を有し、接着力およびひび割れ抵抗性に優れています。



ビルモル 溝レベラー

排水溝勾配仕上材

施工要領

1	下地処理	下地のレイタンス、脆弱層、油分、汚れ等をワイヤーブラシやサンダー掛けなどで除去した後、水洗いをするなどして強靱な素地を出して下さい。 凹凸の著しい箇所は、モルタル等で補修をして下さい。																
2	吸水調整材の塗布	<p>● HOUN 床用プライマーの希釈倍率と塗布回数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>下地の状況</th> <th>1回目</th> <th>2回目</th> <th>塗布量 (㎡/缶)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>金ゴテ押さえ</td> <td>3倍液</td> <td>4倍液</td> <td>150～200</td> </tr> <tr> <td>木ゴテ押さえ</td> <td>6倍液</td> <td>4倍液</td> <td>100～150</td> </tr> <tr> <td>※雨打たれ、ドライアウト下地など吸水が大きい下地</td> <td>6倍液</td> <td>4倍液</td> <td>80～100</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1回塗布で施工できる金ゴテ押さえ下地は、防水下地程度の面精度を必要とします。 ※吸い込みが著しく激しい場合、数回塗布して下さい。</p>	下地の状況	1回目	2回目	塗布量 (㎡/缶)	金ゴテ押さえ	3倍液	4倍液	150～200	木ゴテ押さえ	6倍液	4倍液	100～150	※雨打たれ、ドライアウト下地など吸水が大きい下地	6倍液	4倍液	80～100
下地の状況	1回目	2回目	塗布量 (㎡/缶)															
金ゴテ押さえ	3倍液	4倍液	150～200															
木ゴテ押さえ	6倍液	4倍液	100～150															
※雨打たれ、ドライアウト下地など吸水が大きい下地	6倍液	4倍液	80～100															
3	練混ぜ	「ビルモル溝レベラー」1袋(25kg)に対し約5.5ℓの上水道水をハンドミキサーで攪拌しながら「ビルモル溝レベラー」を徐々に投入し約3分以上練混ぜして下さい。																
4	流し込み	墨に合わせてゆっくり流し込んでください。 ドレン周りを処理した後にタッピングを行い、平滑になるように均して下さい。																
5	養生	施工後、直射日光による急乾燥、強風及び降雨などのおそれがある場合はシート養生して下さい。																



性能試験

試験項目	単位	試験結果	試験方法
単位容積質量	kg/ℓ	2.0	JIS A 1171 に準ずる
フロー値	cm	19.2	JASS 15 M-103 に準ずる
凝結時間	始発 時-分	8-15	
	終結 時-分	10-11	
圧縮強度	N/mm ²	22.1	
下地接着強度	N/mm ²	1.5	
表面接着強度	N/mm ²	1.3	
長さ変化	%	-0.08	
衝撃	—	割れおよびはがれなし	

※試験結果は、JIS規格等に規定された条件下で行った試験値であり、実際の施工現場での結果を確実に保証するものではありません。

1袋当りの施工長さ

	厚さ	幅	長さ
1袋(25kg)当り (水量仮に6.25ℓの場合)	15mm	10cm	10.4m
		15cm	7.0m
施工可能勾配	1m当り約10mm以下の勾配		
標準加水量	約6～6.5ℓ/袋		
練上がり量	約16ℓ		

■ 荷姿：25kg/袋



取扱い時の安全対策(概要)

[1] 取扱い及び保管上の注意

- 目や皮膚などに触れないように適切な保護具(保護手袋、防塵マスク、保護メガネ等)を着用して取り扱って下さい。また、取扱後は顔、手、口などで洗浄して下さい。
- 製品は屋内の湿気の少ない場所に、床面から離して保管して下さい。

[2] 応急処置

- 目に入った場合：直ちに清浄な水で最低15分間洗眼し、速やかに専門医の治療を受けて下さい。
- 皮膚に付着した場合：速やかに水または温水で十分に洗い流して下さい。肌荒れがひどい場合は、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。
- 吸引した場合：速やかに新鮮な空気のある場所へ移動し、水または温水でうがいをして必要に応じて医師の診断を受けて下さい。
- 飲み込んだ場合：水でよく口の中を洗うなどして、直ちに医師の診断を受けて下さい。
〔まずは、飲み込まないように注意して下さい。〕

[3] 濾出時の注意

- 飛散した粉末は掃除機で吸い取って回収するか、ホウキやスcoopで集め空袋などに回収して下さい。

[4] 廃棄上の注意

- 廃棄する製品や練混ぜ材などは硬化させてから、産業廃棄物として適切な処置をして下さい。
また、洗浄水などの排出は水質汚濁防止法などに注意して下さい。

[5] 輸送上の注意

- 破袋、荷崩れ、落下などの防止を確実に行って下さい。また、降雨時の湿気や水漏れに注意して下さい。

※安全についての記載は現時点で入手できた資料及び情報にもとづいて、通常の取扱いを対象に作成しています。しかし、現場での結果を保証するものではありません。安全には十分にご注意の上お取扱い願います。



使用上の注意事項

- 本品は厳重な品質管理のもとに製造している既調合品です。指定材料以外の材料を練混ぜないで下さい。なお、練混ぜには上水道水を使用して下さい。
- 練混ぜた材料は夏期1時間、冬期2時間以内に使用して下さい。練足しや加水して練戻しをしないで下さい。
- 強風や直射日光などによる乾燥を防止するために、シート養生などの適宜な措置をして下さい。
- 本品使用時の施工は、気温が5℃～35℃の範囲内で行って下さい。
- 製品の製造年月日を確認し、製造から6ヶ月以上経過した製品は使用しないで下さい。また、開封した製品はできるだけ早く使用して下さい。

プレミックスの開発メーカー



株式会社 豊運



ISO 9001

本社 〒546-0003

大阪市東住吉区今川3丁目12番4号

TEL 06-6708-8131 FAX 06-6708-8133

URL: <http://www.ho-un.co.jp/>

東日本営業部

TEL 0247-54-3232

FAX 0247-24-1004

西日本営業部

TEL 06-6708-8131

FAX 06-6708-8133